

令和5年度 公演スケジュール

Art for Kids@なとり わくわくパビリオン 5月4日(木・祝)～5日(金・祝) 10:00～15:00	全 館 	名取市文化会館で語る ふるさとの昔ばなし 1回目 8月6日(日) 14:00開演 2回目 10月7日(土) 14:00開演 3回目 12月17日(日) 14:00開演 4回目 2024年2月23日(金・祝) 14:00開演 出演:名取昔ばなし語りの会 ゲスト:大平悦子	小ホール 	イ・ムジチ合奏団 70周年記念ツアー 10月1日(日) 15:00開演 出演:イ・ムジチ合奏団	大ホール
フラメンコの魂 ギター、歌、踊りの競演 7月2日(日) 15:00開演 出演:エンリケ坂井 藤井かおる 他	中ホール 	避難訓練寄席 8月19日(土) 14:00開演 出演:六華亭遊花 まつトミ	大ホール 	東混ゾリステン ～東京混声合唱団メンバー8名による～ 11月25日(土) 15:00開演 出演:東京混声合唱団メンバー	中ホール
Art for Kids@なとり わくわく楽しい音楽会 7月16日(日) 15:00開演 出演:ヘンリ・タタル ダビット・ヤジンスキー 他	中ホール 	手寫葵コンサート 9月2日(土) 15:00開演 出演:手寫葵	大ホール 	名取寄席 新シリーズ 2024年2月10日(土) 14:00開演 出演:講師 他	小ホール
曽根麻矢子 チェンバロリサイタル ～トークコンサート 8月11日(金・祝) 15:00開演 出演:曽根麻矢子	中ホール 	演劇「ファミリーツリー」 2024年3月1日(金) 19:00開演 2日(土) 3日(日) 13:00開演 作・演出:相澤一成	小ホール 		

※情報は現時点のものです。日時・出演者等が都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。詳しくは、公演チラシや会館の公式サイトをご覧ください。

大規模修繕がおわりました



当館では、大規模修繕のため2023年1月～2月の間、長期休館とさせていただきます。ご協力いただきありがとうございました。この間に文化会館では、一体どのような修繕が行われていたのか、その一部を今回ご紹介いたします。

館内にはエレベーターが3基あり、2基は乗用エレベーター、1基は荷物用のエレベーターです。

開館から25年間、3基とも「油圧式」という電動ポンプで油圧ジャッキ

を働かせてかごを昇降させる方式のものでしたが、この度の修繕で「ロープ式」という、電動モーターでロープを巻き上げてかごを昇降させる方式のものになりました。

修繕前に比べると、段差や揺れが少なく、音も静かで乗り心地よくなりました。機会がありましたら是非ご利用いただき、成果をご体感ください。

交通アクセス

・仙台空港アクセス線「杜せきのした駅」より徒歩8分

・JR「名取駅」より徒歩17分

※タクシーをご利用の場合はJR「名取駅」が便利です。

※駐車場の収容台数には、限りがございます。公共交通機関をご利用になるか、できる限り乗り合わせてご来館くださいますよう、みなさまのご協力をお願いいたします。



名取市文化会館

公益財団法人名取市文化振興財団

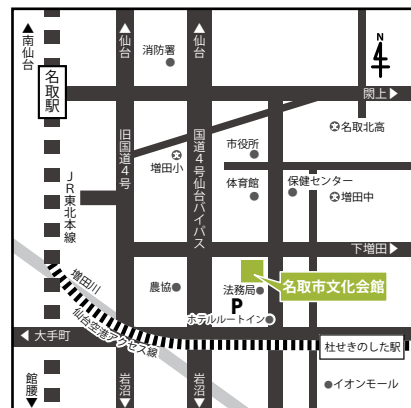
〒981-1224 名取市増田字柳田520

TEL 022-384-8900 FAX 022-384-6684

(第1・3火曜日を除く9:00～18:00)

ホームページ: <http://bunka.natori.or.jp/>

Twitter Facebook ▶ 名取市文化会館



文化の森

ぶんかのもり

vol.54

2023.4

特集

新・名取寄席10周年

- なとりアートキャラバン～芸術で地域めぐり～開催レポート
- 開館25周年記念事業
- 令和5年度 公演スケジュール

新・名取寄席 10周年

異ジャンルのコラボレーションによる新しい寄席のスタイルをお届けしてきた、名取市文化会館オリジナルシリーズ「新・名取寄席」。文化会館と共に、企画制作に取り組んできた、伝統芸能企画制作オフィス＜古典空間＞の小野木豊昭氏に、伝統芸能の魅力や10年間の想いを聞きました。



Q1
小野木さんが考える伝統芸能の魅力はどこ
なところにあると思われますか？

長年受け継がれて今に至るのは、それだけの価値があるから…と思っています。価値とは「楽しさ、面白さ、カッコよさ」のことで、この三要素を感じるとワクワクします。“キレッキレ”かつ心温まる演技、演奏、話芸…日本の風土の中で生まれたパフォーマンスからも、このワクワクは必ずや感じ取っていただけます。伝統芸能と一口で言っても、音楽、演劇、舞踊、演芸、そして郷土芸能…実に様々なジャンルがあって、それぞれが立派なエンターテインメントとして成立しているのです。

Q2
この「新・名取寄席」という企画に込めた
想いをお聞かせください。

日本の伝統話芸がスゴイと思うことは、身一つで、言葉の力だけで、人々の脳裏に“絵を描いて”しまうことです。そんな力を持っている講談・落語・浪曲などの話芸が、異ジャンルとコラボレーションしたらどんな化学反応が起きるんだろう?!と期待しつつ企画されたのがこの「新・名取寄席」です。単なる演奏会を超えた、想像力が二倍にも三倍にも膨らむ楽しい空間が名取市文化会館につくれたら…そんな想いが企画の背景にあります。



名取寄席 新シリーズ企画中!!

これまで10年続けてきた「新・名取寄席」の流れを汲み、地域の伝統や文化に焦点を当て、その魅力を伝えるオリジナルの企画を始動します。どうぞご期待ください!!

2024年2月10日(土) 14:00開演 会場：小ホール



Q3
10年継続して開催して、今振り返ってみて
印象に残っていることや、感じていることが
あればお聞かせください。

真っ先に思うことは、企画立案から本番への準備に至るまで、文化会館スタッフの皆さんと、まさにコラボレーションを重ねてきたことでしょうか。全国各地の文化施設で伝統芸能公演を行っていますが、数少ないケースかも知れません。決して私たちからの一方通行にならずに会館スタッフの皆さんの意思が活かされていることは有意義なことです。このようなスタイルを継続してきたことで、「新・名取寄席」のコンセプトはむしろ深化しているように思います。

Q4
名取は歴史の深い地域で、様々な郷土芸
能や文化財もあります。
伝統芸能と地域の結びつきについて、来
年度から始まる新シリーズへの期待も込めて
お聞かせください。

企画コンセプトの深化を象徴することとして、名取の文化資産の企画への採り込みがあげられます。普段は見過ごされがちですが、今と未来を見据えて共有すべきは、地域の軸足となり得る伝統文化なのではないでしょうか。そんな地域の宝物の数々を楽しく、面白くお伝えできるのが伝統芸能の強味でもあります。新シリーズでは、伝統話芸はもちろん、音楽・舞踊ほか様々な伝統芸能のフィルターを通して名取の素晴らしさをお伝えできるのではないかと…と思っています。

小野木 豊昭

神奈川県出身。1990年に伝統芸能企画制作オフィス＜古典空間＞を設立。各種邦楽、話芸、日本舞踊など伝統芸能を専門に、公共ホール自主事業公演の企画立案、学校公演や海外公演コーディネート、各種イベントの企画、制作、プロデュースを行う。また、メディア出演や大学講師、各種邦楽コンクール審査委員を務めるなど若い世代への伝統芸能の普及、さらに伝統文化による地域振興の支援などにも幅広く携わっている。



1月22日(日) 愛島公民館 佐藤正隆・小関佳宏 ギターデュオコンサート

仙台を拠点に様々なジャンルで活躍しているギタリスト・佐藤正隆氏、小関佳宏氏によるギターデュオコンサートを開催しました。「川の流れるように」や「リベルタンゴ」など、2本のギターから奏でられる様々なプログラムをお楽しみいただきました。



2月12日(日) 関上公民館 朗読公演 「ファミリーツリー」上映会 ×関上の昔を語る会

名取市関上出身の俳優・相澤一成氏が書き下ろした戯曲「ファミリーツリー」のリーディング公演を映像でお楽しみいただいた後、市民団体「3,11オモイデアーカイブ」が所蔵する関上の写真をご覧いただきました。相澤氏の故郷でもある関上をテーマにした作品と、昔なつかしい関上の写真の数々で、地域の思い出話に花開いた一日となりました。



名取市ゆりが丘に所在する尚綱学院大学の礼拝堂を会場として、同大学で礼拝オルガニストを務める渡辺真理氏によるパイプオルガンコンサートを開催しました。この礼拝堂に合わせて設計された高さ8mを超えるパイプオルガンの荘厳な響きで、クラシック音楽の名曲をお聴きいただきました。

2月23日(木・祝) 尚綱学院大学礼拝堂 パイプオルガンコンサート



1月29日(日) 下増田公民館 音楽で広がる昔ばなしの世界 ～名取昔ばなし語りの会×エスポワール・フォレ～

名取に伝わる民話や伝説を伝える活動をしている「名取昔ばなし語りの会」と、名取市内で演奏活動を行っている「エスポワール・フォレ」がコラボレーション！市内各地にまつわる民話の語りと童謡のほか、会場の皆さんと一緒に手遊びの時間もあり、肌寒い中でしたが体と心が温くなる一日となりました。



2月15日(水) 増田公民館 寄席文化への招待

名取市在住の落語家・六華亭遊花氏と、同じく落語家の三遊亭美よし氏が登場。前半に寄席で必ず耳にする出囃子や一番太鼓、追い出し太鼓などの寄席文化についての紹介で知識を深めた後、後半では実際にお二人の落語を鑑賞いただきました。東北弁のなまりを交えた落語を堪能し、笑いに溢れた公演となりました。



開館25周年 記念事業

名取市文化会館では令和4年度で開館25周年を迎えることを記念して、様々な周年事業を開催しました。

大和証券グループPresents
佐渡裕／反田恭平
新日本フィルハーモニー交響楽団
50周年記念演奏会
名取市文化会館開館25周年記念
令和4年5月29日(日)
大ホール



名取市文化会館開館25周年記念
HIRAHARA AYAKA
“The COVERS 2022”
令和4年7月11日(月)
大ホール



名取市文化会館開館25周年記念
名取市文化会館
25年の歩み展
令和4年
9月21日(水)～10月7日(水)
展示ギャラリー



仙台放送開局60周年記念
名取市文化会館開館25周年記念
彩の国シェイクスピア・シリーズ第35弾
ヘンリー八世
令和4年
10月22日(土)23日(日)24日(月)
大ホール



名取市文化会館開館25周年記念
宝塚歌劇花組
全国ツアー 宮城公演
令和4年
10月28日(金)29日(土)30日(日)
大ホール



名取市文化会館開館25周年記念
TAP INTO THE LIGHT in 名取
熊谷和徳 TAP&TALK
～新たな時代の光へ一歩踏み出す～
令和4年10月10日(月祝)
小ホール



名取市文化会館開館25周年記念
東混ソリステン
～東京混声合唱団
メンバー8名による～
令和4年11月5日(土)
中ホール



名取市文化会館開館25周年記念
NHK「民謡魂 ふるさとの唄」
公開収録
令和4年12月11日(日)
大ホール



名取市文化会館開館25周年記念
宝くじまちの音楽会
岩崎宏美with宗次郎
～心のふるさとを求めて～
令和5年3月16日(木)
大ホール

